

ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



MS-06F-2 ZAKU II F2

PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MS-06F-2
 TOTAL HEIGHT : 17.5m
 WEIGHT : 49.9t
 TOTAL WEIGHT : 70.3t
 GENERATOR OUTPUT : 986kw
 MATERIAL : SUPER-HARD STEEL ALLOY
 ARMAMENTS :
 MMP-78 120mm ZAKU MACHINEGUN
 MMP-80 90mm MACHINEGUN
 HEAT HAWK
 TRIPLE MISSILE POD
 HAND GRENADE



DETAIL



MS-06F-2 ザクⅡF2型 ジオン軍仕様

MS-06F-2 ザクⅡF2型は、OVA作品「機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY」及び劇場用作品「機動戦士ガンダム0083 ジオンの残光」に登場した量産型MSである。U.C.0083年11月10日、一年戦争勃発以来中断されていた地球連邦宇宙艦隊の観艦式が挙行された。「星の肩作戦」を遂行する「デラース・フリート」はこの機を逃がさず、コンペイトウごと旧ソロモン宙域に参集した連邦艦隊に強襲をかける。トリントン基地から強奪した核バズーカ装備のガンダム試作2号機を駆るアナベル・ガトーは、いくつものザクとリック・ドムを従え、そのコックピットでひとりごちる。「ふっ、懐旧の宇宙か」と、後方を見やり作戦母艦の艦長に尋ねた。「グラードル、出撃の信号弾はどうした!?」作戦はあくまで奇襲であると難色を示すグラードルにガトーは言い放つ。「これしきで敵に看破されるようでは、しゃせん天は私に味方を……。あろうはずがないっ、撃てい!!」「了解!!」ムサイの射出管から堂々たる出撃の狼煙が立ち上る。ガトー機の直掩、陽動、攪乱を任じられたMS部隊のパイロットたちは、それぞれの感慨を胸に抱きつつ、束の間、その閃光に魅入っていた……。『感謝する。……あとは征くのみ!!』スラスターを全開し、ガンダム試作2号機を戦場へと疾駆させるガトー。そしてそれに続く数多のザクⅡF2型、リック・ドムⅡの群れがソロモンの海に押し寄せると!!



COLOR GUIDE ※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご確認ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●スカート等:	●腕部、脚部等:	●関節等:	●胸部等:	●ヒート・ホーク刃:	●ヒート・ホーク柄:	●バーニア内部等:
ホワイト (50%) +濃緑色(暗緑色)(1)(40%) +グレー (10%) +ブラウン (少量)	ホワイト (90%) +濃緑色(暗緑色)(1)(5%) +イエローグリーン (5%) +グレー (少量)	グレー (85%) +ブラック (15%)	ミッドナイトブルー (100%)	イエロー (60%) +ホワイト (40%) +オレンジ (少量)	パープル (50%) +ホワイト (40%) +グレー (10%)	レッド (100%)

1/144 SCALE

HG

UNIVERSAL CENTURY

MOBILE SUIT

GUNDAM

0083

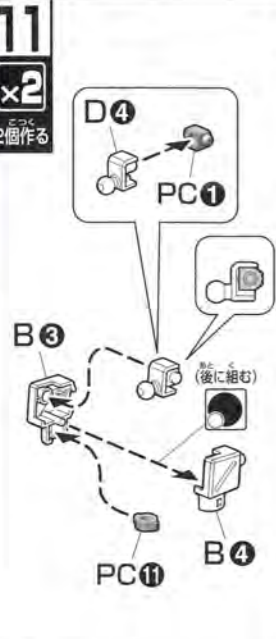
STARDUST MEMORY

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

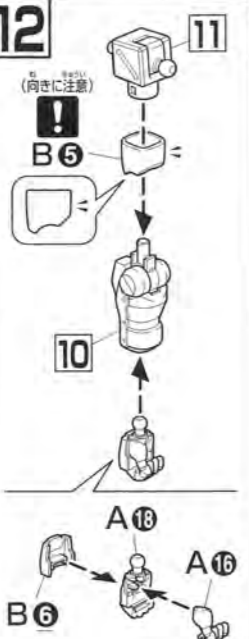
0162025



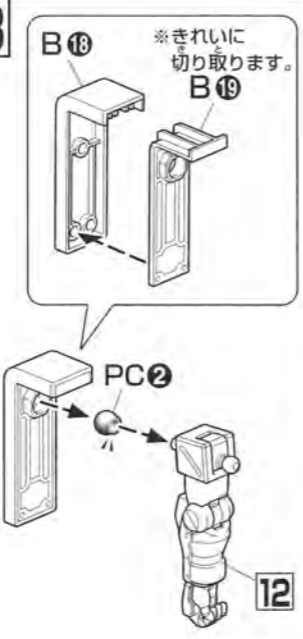
11
×2
こっく
2個作る



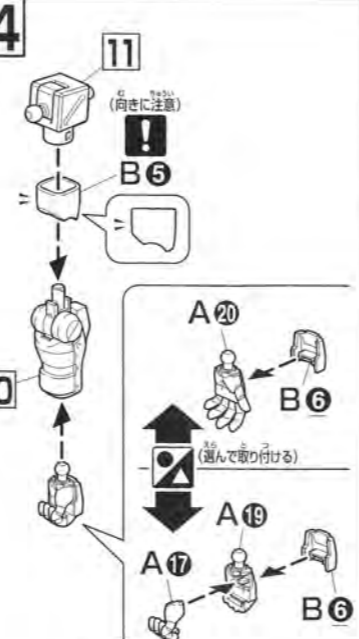
12
! (向きに注意)



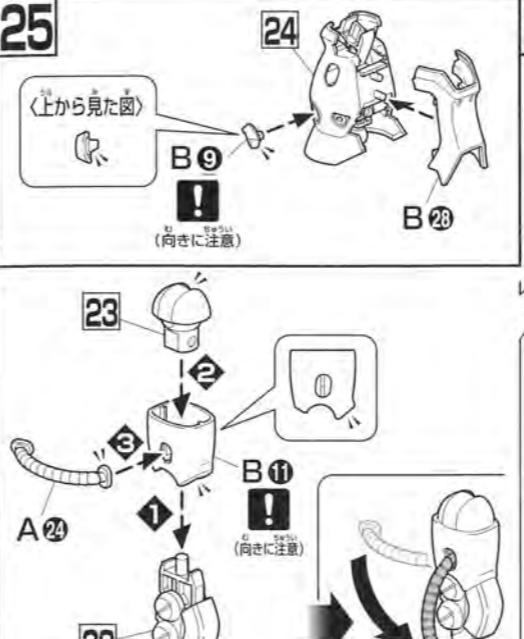
13
B18
※きれいに
切り取ります。
B19



14
11
! (向きに注意)



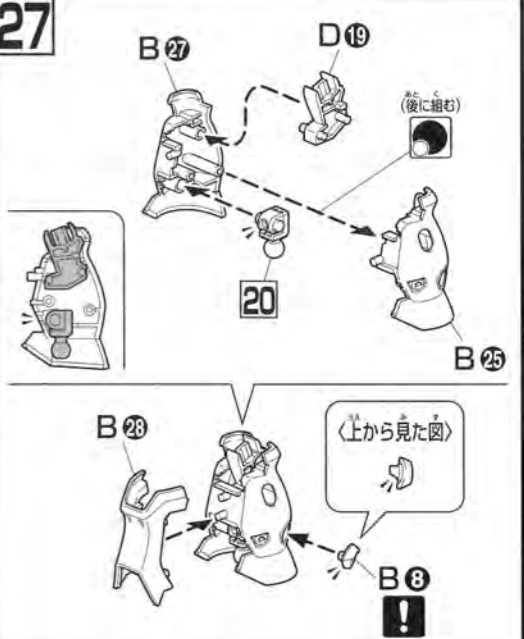
25
24
! (向きに注意)



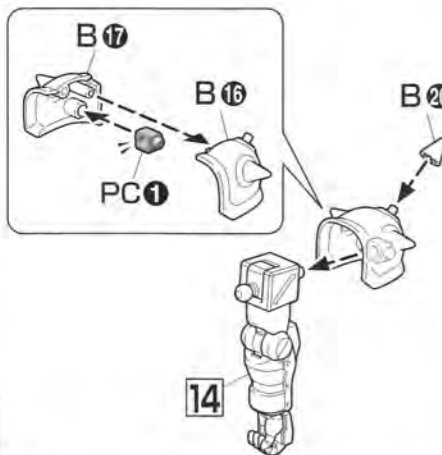
26



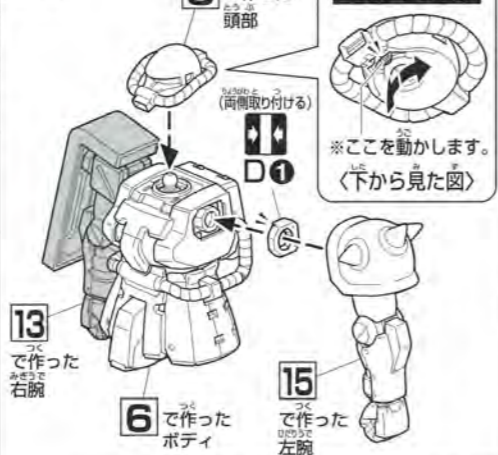
27
B27
D19
! (後に組む)



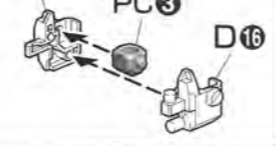
15



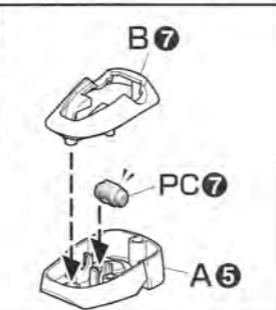
16
8で作った
頭部
D1
! (向側に付ける)



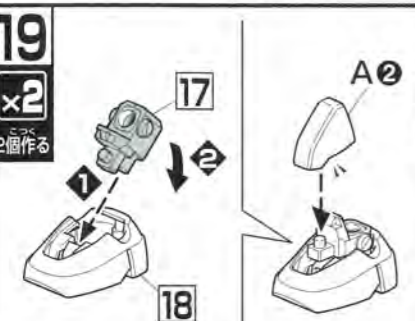
17
×2
こっく
2個作る



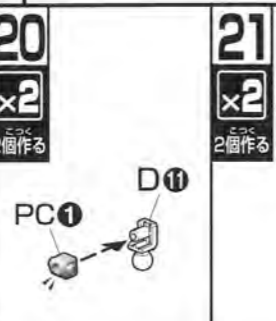
18
×2
こっく
2個作る



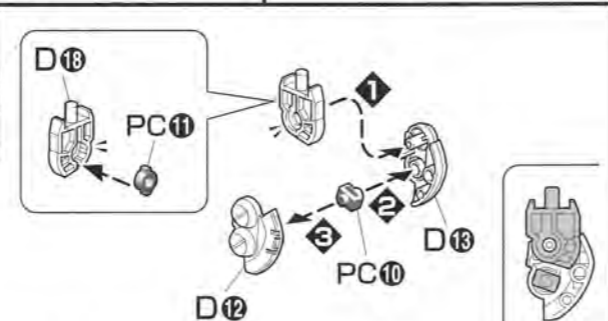
19
×2
こっく
2個作る



20
×2
こっく
2個作る



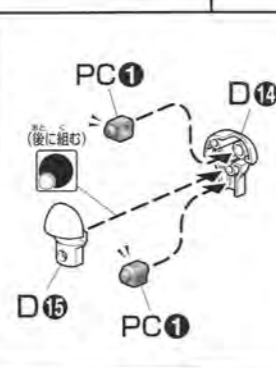
21
×2
こっく
2個作る



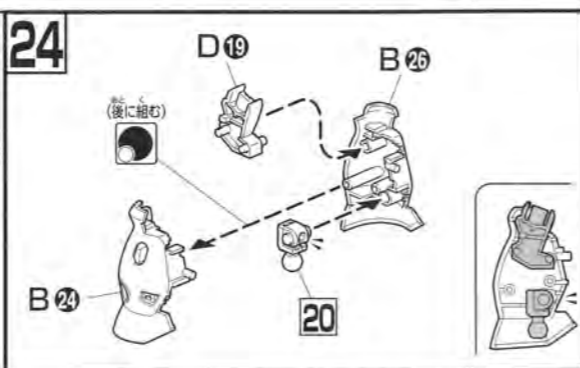
22
×2
こっく
2個作る



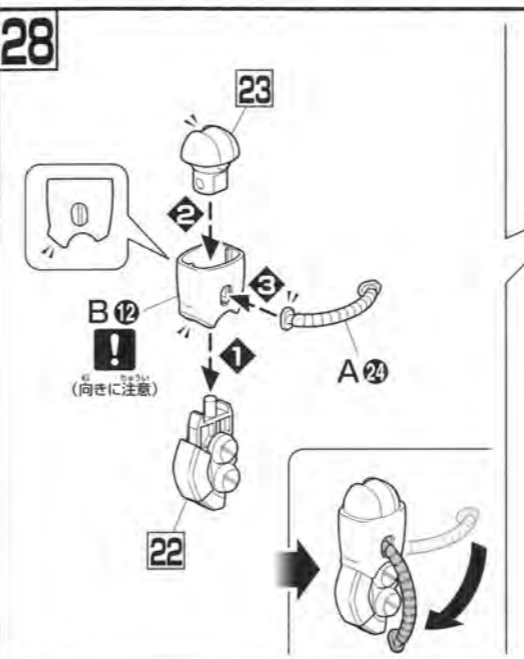
23
×2
こっく
2個作る



24
! (後に組む)



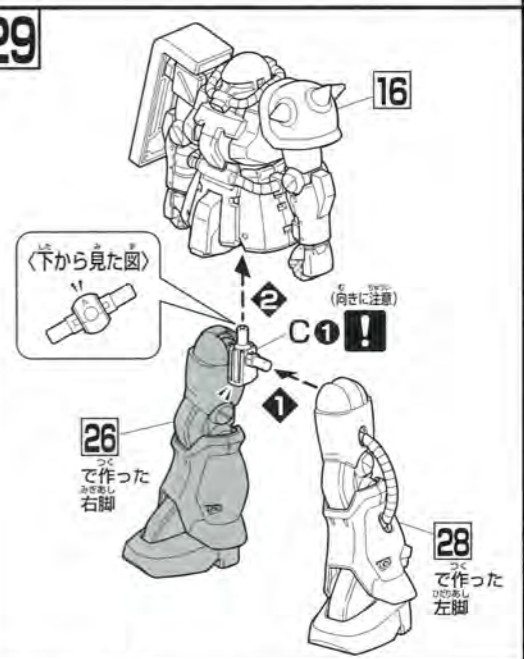
28
! (向きに注意)



29



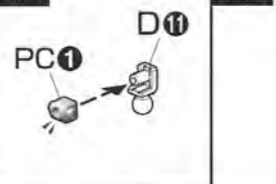
30
! (向きに注意)



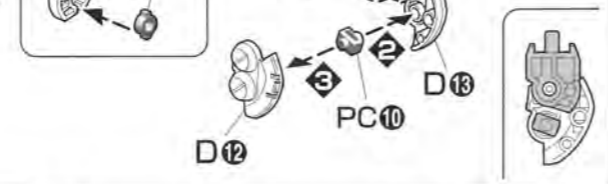
19
×2
こっく
2個作る



20
×2
こっく
2個作る



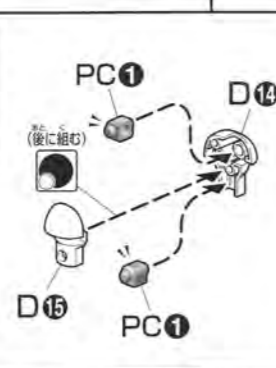
21
×2
こっく
2個作る



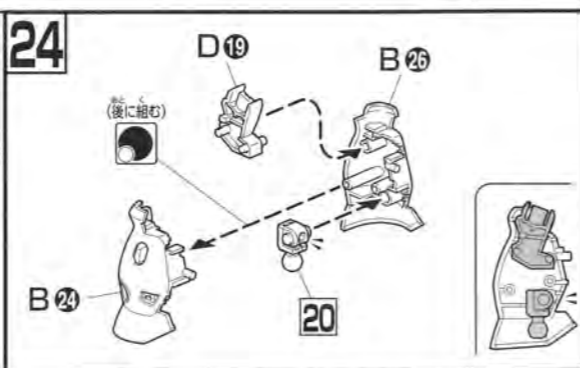
22
×2
こっく
2個作る



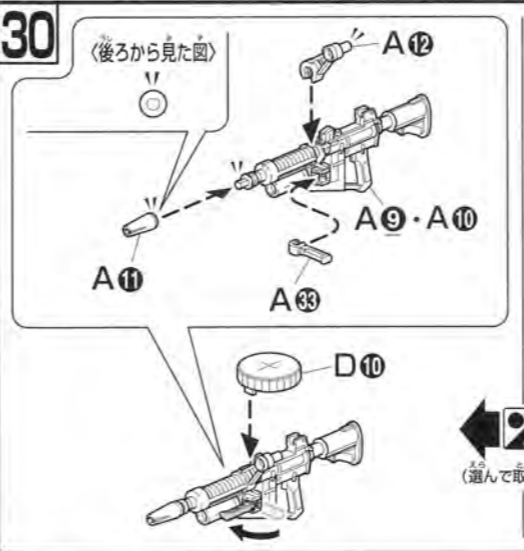
23
×2
こっく
2個作る



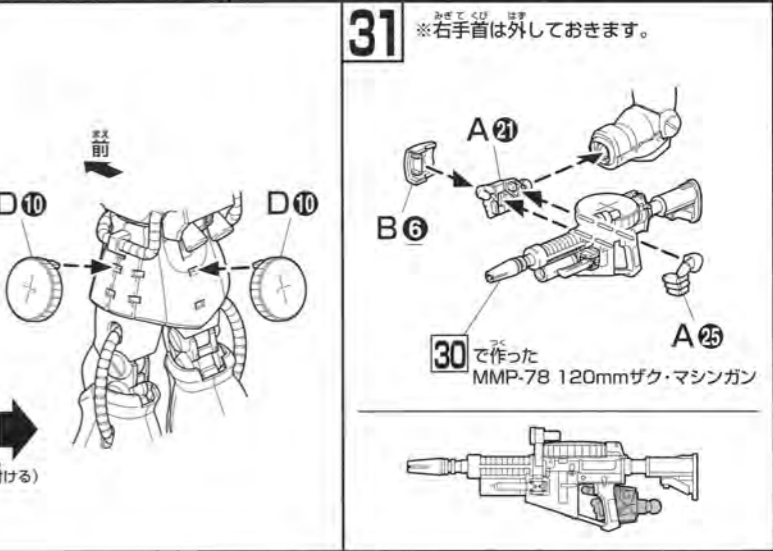
24
! (後に組む)



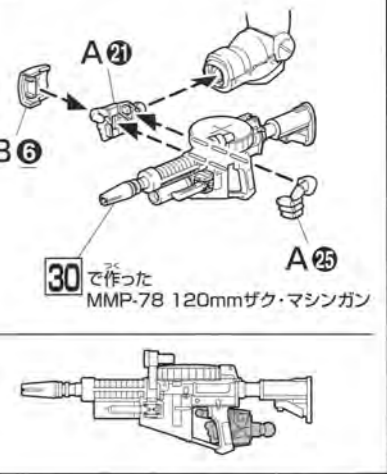
30
! (後ろから見た図)



31
※右手首は外しておきます。



31
30で作った
MMP-78 120mmザク・マシンガン



MS-06F-2 ZAKU II F2

「ザクII F2型(後期型ザクII、後期生産型ザクII)」は、ザクのバリエーションのうちでも後期に開発されたものである。そもそも「MS-06 ザクII」は、一年戦争において名実共に公国軍の主力となったMSであり、グフやドム、ゲルググといった新型機の開発以降も機能向上、設計改善などが加えられ、生産もそれなりの規模で継続されていた。そのため、最終的に多数の機体バリエーションを持つに至った。中でも「F2タイプ」は汎用性が高く、空間戦闘を前提として開発されているが、重力下での運用にも柔軟に対応できたため、各バリエーションの中でも最大の生産数を誇る。「F2タイプ」は、そのF型の後期生産型で、地球降下作戦以降の実働データが反映された機体である。設計上の変更点は、当初より指摘されていた胸部装甲の強度改善に伴う仕様変更が大きなもので、外観上も他の同系機との最大の差異となっている。また、統合整備計画の実施と重複する期間に生産された機体もあり、コクピットや内装品、一部部材のスペックなど、F2タイプそのものにも第2期生産型と呼ばれる仕様

違いが存在する。F2タイプの基本コンセプトは、機体の軽量化とスラスター推力の向上などによる機動性の強化を行う事によって、ザクの基本スペックを「対MS戦闘」まで引き上げる事を目的としていたと言われている。それに加え、統合整備計画を経て仕様変更を受けた機体は、既存の機体と比べて操作が簡易で、新兵や学徒動員による兵士などにも歓迎された。また、初期のF型よりも重力下環境への適応能力に優れ、ほぼ無改造で標準的な軍事行動に投入可能であったと言われている。このことは、トータルで見えた場合の戦力向上にも貢献していると言える。ただし、実際の運用に関しては、公国軍の縦割り構造や補給路の寸断などから思うにまかせず、陥落後のソロモン周辺域やアフリカ戦線などの一部地域、あるいは一部宙域に偏った形でのみ配備されたため、一年戦争中に充分な効用を発揮したとは言い難い側面もある。ところが、ある意味未納品在庫としてバックヤードに積み残されていた機体群は相当数に上り、戦後の公国軍残党の戦力とされた事例が多数報告されている。実際、U.C.0083年の「テラス紛争」に起因する戦闘においては、連邦軍が回収した同型機も動員されたため、同紛争に関連するほとんどの局面においてザクII F2型が関与すると言う事態が起きていたのである。

MMP-80 90mmマシンガン

一年戦争後期に多用されたMS用マシンガン。90mm実体弾を射出する。

アップリケアーマータイプ

頭部ユニット

初期のF型と比較して信頼性や性能向上が図られている。U.C.0083年前後に実施していた機体には、現地改修などでアップリケアーマーなどの装甲強化が施された機体も確認されている。また、指揮官機には通信機能強化と識別のためブレードアンテナが装備される場合が多かった。

指揮官機

ヒート・ホーク

近接戦闘用の新装装備。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。

3連装ミサイルポッド

脚部にマウントして使用する3連装のミサイルポッド。地上戦において多用されたが、無論宇宙空間でも使用可能である。

MMP-78 120mmザク・マシンガン

一年戦争後期に使用された通称「ザク・マシンガン」と呼ばれる公国軍のMS用マシンガン。対空砲弾も使用可能となっており、専用のマガジンと通常のドラムマガジンのどちらも装備できるほか、グレネード・ランチャーも装備可能である。

SPEC

型式番号: MS-06F-2
 頭頂高: 17.5m
 本体重量: 49.9t
 全備重量: 70.3t
 ジェネレーター出力: 986kw
 装甲材質: 超硬スチール合金
 武装: MMP-78 120mmザク・マシンガン
 MMP-80 90mmマシンガン
 ヒート・ホーク
 3連装ミサイルポッド
 ハンド・グレネード

対空砲弾マガジン装着時

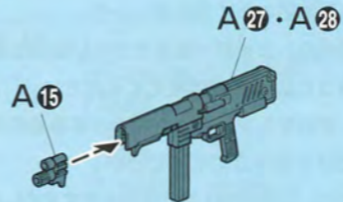


ハンド・グレネード

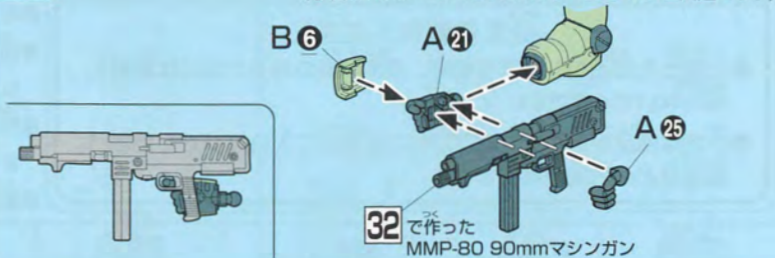
近接戦闘用の手榴弾。使用時には柄が伸長し、より遠距離に投擲することができる。サイドスカートアーマーに2基携行可能。

※この商品には、「HGUC ザクII F2型 ジオン軍仕様」が1セット入っています。

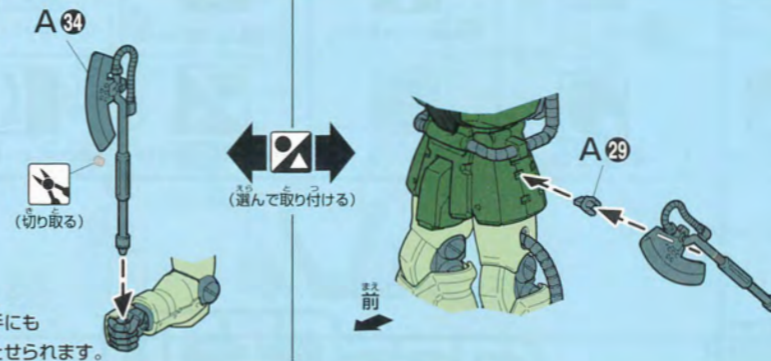
32



33



34

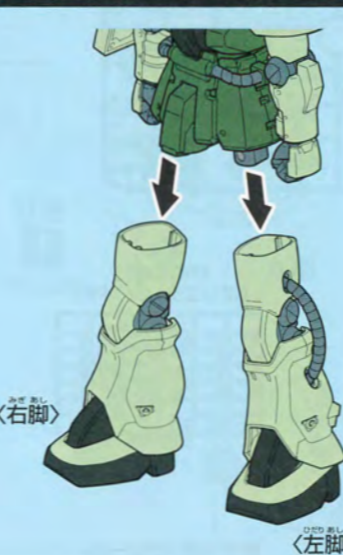


35



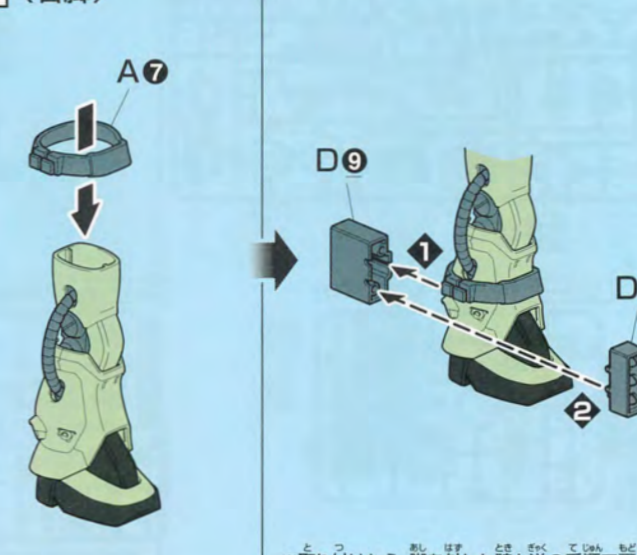
36

3連装ミサイルポッドの取り付け方



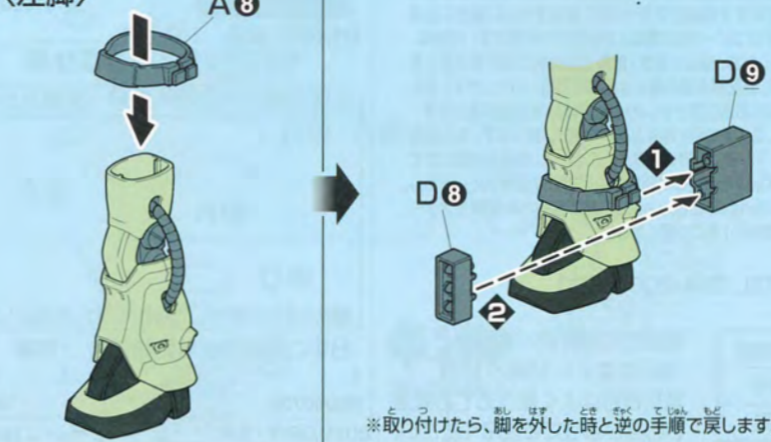
37

〈右脚〉

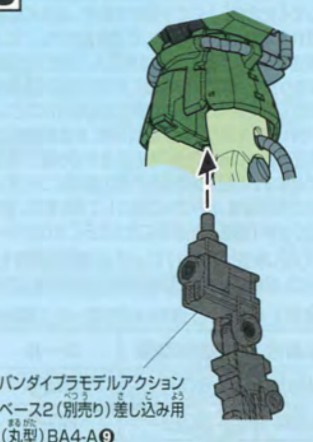


38

〈左脚〉



39



HGUCシリーズラインナップ

ガンダム、星の海へ... 激突戦域!!

ステージを宇宙に移し、デラーズ艦隊にガトーが合流、コウとの戦いは、さらに激化していく!!



- 旧ジオン軍海兵隊に配属されたゲルググの改造機。 HGUC No.016 **ゲルググマリネ**
- リリー・マルレーンを指揮する、シーマ・ガラハウ中佐の搭乗機。 HGUC No.026 **ゲルググマリネ シーマカスタム**
- タブーである核弾頭を装備する量産MS。核の戦術利用を再開するために開発された。 HGUC No.066 **ガンダムGP02A サイサリス**
- 試作1号機を宇宙用に改装した機体。宇宙空間での機動性と運動性が格段に向上した。 HGUC No.018 **ガンダムGP01Fb フルバーニアン**
- 試作3号機の核となるMSで、単機でも1号機に匹敵する性能を誇る。 HGUC No.025 **ガンダムGP03S ステイメン**

※取り付けたら、脚を外した時と逆の手順で戻します。

※取り付けたら、脚を外した時と逆の手順で戻します。

※パンダイブモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(丸型)BA4-A9